

第22期 第6回 福岡県豊前海区漁業調整委員会議事概要

1. 日時 令和4年7月27日(水) 13:58~14:34

2. 場所 豊前海水産会館(京都郡苅田町磯浜町1-2-6)

3. 出席者

福岡県豊前海区漁業調整委員会 委員 10名

4. 臨席者

福岡県農林水産部水産局漁業管理課 2名

福岡県豊前海区漁業調整委員会事務局 3名

福岡県水産海洋技術センター豊前海研究所 1名

5. 議題及び議決内容

(1) 第22期第2回周防灘三県連合海区漁業調整委員会について(協議)

(説明)

漁業管理課から資料1に基づき、説明がなされた。

(主な審議や意見)

特になし。

(審議結果)

原案どおりで周防灘三県連合海区漁業調整委員会に臨むことに決定した。

(2) 全国海区漁業調整委員会連合会九州ブロック会議の提案議題について(協議)

(説明)

事務局から資料2に基づき、説明がなされた。

(主な審議や意見)

委員:筑前海区での外国漁船の問題は、韓国だけか。

漁業管理課:韓国だけです。

(審議結果)

豊前海区からは提案しないことに決定した。

(3) 令和4年度全国海区漁業調整委員会通常総会(第58回)について(報告)

(説明)

事務局から資料3に基づき、報告がなされた。

(主な審議や意見)

特になし。

(4) 周防灘・伊予灘におけるいかこぎ漁業等の取扱いに関する確認書について(協議)

(説明)

漁業管理課から追加資料1に基づき、説明がなされた。

(主な審議や意見)

委員:大分県、山口県はどのくらいの隻数が操業し、漁獲量はどのくらいか。

漁業管理課:大分県では許可件数は100件を超えているが、漁獲実態はほとんどないとのこと。

委員:シリヤケイカ資源は増えているのか。

漁業管理課：福岡県では昭和53年当時、数百トン台の漁獲があったが、大分県が昭和52年にいかこぎ漁業を始めた途端に数十トン程度に落ちてしまったため、確認書をかわし規制することになった。2020年から2022年の行橋市場の漁獲量は1トンに満たない状況で、よそからの送りの分も含まれているので福岡県の漁獲量はわからないが、傾向としては少ない状況である。

(審議結果)

福岡県としては「改廃の意見はない」という回答をすることに決定した。

(5) その他

特になし。